

しあわせ

184

2018 March

西宮市社会福祉協議会

気軽にしゃべりする場

ふれあい・いきいきサロン
子育て地域サロン

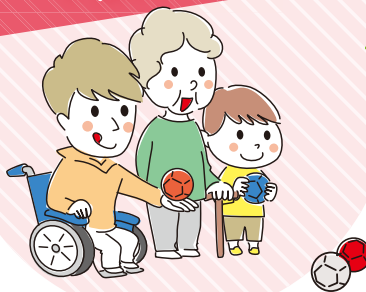


知り合いがいない土地での生活に不安を感じていました。ここで出会った人とのつながりのおかげで気持ちが楽になりました

地域の方が気軽に集まってお茶を飲み、おしゃべりをして楽しく過ごしています。子育て地域サロンは、子育て中の親と子が一緒に遊びながら、子育ての情報交換をしたり、悩みを相談できる場となっています。

子どもから障害のある人、高齢者、地域住民

みんなで楽しむスポーツ
「ポッチャ」



初対面の人とも一緒に楽しくできました。またやってみよう

福祉学習や様々な地域住民が交流するきっかけとしてスポーツ「ポッチャ」を行う地区が増えています。年1回のポッチャ大会には、34チームが参加しています。

あなたの身近にある 地区社協活動

社会福祉協議会は、次のような活動をあなたの身近な地域で行っています。

手作りご飯をみんなで

ふれあい昼食会



料理をあまりしなくなったので、お友達とお話ししながら手作りのご飯を食べられて嬉しい

一人暮らしの高齢者や高齢者世帯を対象に、公民館や市民館等でボランティアさんの手作りの昼食を提供する会です。

困っている人を同じ地域の人で支えます

地区ボランティアセンター



同じ地域に住むボランティアの方々が困りごとを聞き、地域でできるお手伝いを考えたり、福祉サービスの紹介を行っています。地域の身近な人たちがお互いに支え合えるように活動しています。

樋ノ口地区
社協

楽しさで広がる地域活動

西宮では、地域福祉を推進する35組織が概ね小学校区ごとに活動しています。2年前に新しくできた樋ノ口地区社会福祉協議会の川東美千代会長に地域活動の様子を伺いました。



》》 地区で行われている活動内容を教えてくださいか？

主に、地区6ヶ所開催のふれあいいきいきサロンや子育てサロン、昼食会、地区ボランティアセンター、「樋ノ口のつどい」を行っています。樋ノ口のつどいは、近所の子どもが会場まで高齢者と一緒に行き、地域全体で高齢者のお祝いをし、高齢者と子どもや地域みんながつながる機会として大切にしています。

》》 活動者はどのように集まっているのですか？

口コミで楽しさが伝わって活動者さんが来てくれると思います。というのは、樋ノ口では、あまり「～しているので手伝って下さい」という募集をしていません。また、PTA等を通して手伝ってくれる人にも「あれをして」「これはしてはダメ」という細かな指示を出しません。それよりも、得意なこと・したいことをしてもらい、活動者さんに活躍してもらおうことを心がけています。

》》 活動の「楽しさ」とはどんなものですか？

ボランティアを難しく感じるかもしれませんが、隣の家の前のゴミを拾って捨てることもボランティアだと思います。そうした自分なりの親切心が行動に現れて、感謝されると楽しさや嬉しさを感じられるのではないのでしょうか。義務感やこうしなければという気持ちだけでは活動するのもしんどいです。サロンで参加者のお茶継ぎを常に気にしている活動者さんもいます。そんな時には、まず一緒に座ってお話してみても声をかけます。一緒に楽しくお話する中で、お茶がなくなった時に率先して動いたらいいからと。

》》 地域の可能性をどんな時に感じましたか？

PTA活動終了後も地域活動に参加したいという声をお母さん方からもらったこと、そのような若い方が中心となり映画「みんなの学校」の上映を地域で行った時です。また、子どもと高齢者が地域で出会った時に声を掛

け合うようになったことや、活動者さんから近所のおばあちゃんとお話できたという声を聞いた時も地域の変化を感じました。

》》 樋ノ口を地域の方と一緒にどんな街にしていきたいですか？

樋ノ口では、学校に行きづらくなっている子が過ごせる居場所として「トコトコらぶ」という活動を行っています。また、先日、デイケア終了後に一人で家にいるのが寂しいと訴えられる高齢者と出会いました。地域にはまだまだ困っている人がいるし、困っているという声を上げられない人もいます。そのような中で、隣・前の家同士が声を掛け合える地域、親御さんの帰りが遅くなっている子どもに近所の人が声をかけられるような地域になるように、これからも活動していきます。

地域福祉課

TEL. 0798-23-1140 FAX. 0798-23-3910

地域活動の様子をHPでお知らせしています！
西宮市社協 推進地区組織トピックス | Q

各地区社協の活動は皆様からのご支援で成り立っています。地域活動参加のお声掛けとともに会員会費の募集も行っています。ご協力の程よろしくお願いたします。


地域共生館
ふれぼの通信

～ふれぼの3年目の春～
連携とネットワークでみんなの“つどい場”を目指します!

3月に2周年を迎えた地域共生館「ふれぼの」は、地域で暮らす様々な方同士のつながりづくりを目指して活動を進めています。

最近、“「ふれぼの」を活用して何かしたい”という声も聞かれるようになり、様々な団体やグループが企画した講座や交流会などを行う日も増えてきました。「傾聴講座」や「脳トレ講座」などは、これまで「ふれぼの」に来たことがなかった方も足を運んでくれるきっかけに。また、耳が聞こえにくくなった方たち同士で気軽に話し合えるサロンも定期的に始まり、日常生活での悩みや病院などについての情報交換が熱心に行われています。この冬には、武庫川女子大学と連携して、農園でできた大根を地域活動センターふれぼのメンバーが地域住民との交流に活用し、野菜をとおして“ほっこり”したつながりが生まれています。

地域共生館ふれぼの 〒662-0857 西宮市中前田町1-23
TEL.0798-61-1408 FAX.0798-1409



ストリートギャラリーに富士山現る!?

地域活動センター青葉園・ふれぼのは、市内在住の重い障害のある人たちが、このまちでいきいきと暮らしていくための地域活動拠点です。この青葉園・ふれぼのに通所するみんなで作った作品を、毎年西宮市主催の「ストリートギャラリー」に出展しています。


今年は「四季の富士山」をテーマに、誰もがよく知っている富士山を、通所者のグループごとに「春・夏・秋・冬」に分けて作り上げました。それぞれ創意工夫をこらしており、通所者全員の手形を紅葉に見立てて秋の富士山に形どったり、桃色の紙をちぎり、桜の花に見立てて春の富士山に形どったりしています。少しブースは離れていますが、1つの季節の富士山だけでなく、四季全ての富士山を楽しんでいただきたいと思います。

3月末まで展示していますので、お近くを通られた際は、是非足を止めてご覧ください。

また、このような活動と一緒に取り組んでいただけるボランティアさんも募集していますので、興味のある方は是非ご連絡下さい。

○ストリートギャラリーとは…西宮市内で活動する団体やグループが、札幌筋線の阪神本線(阪神西宮駅)以北の東西に位置する3つの金融機関のショーウィンドーに、絵画や工芸等の作品を月代わりで展示するイベントです。

青葉園事業課 TEL.0798-35-0013 FAX.0798-35-4781



❖ イベント・セミナー情報 ❖

❖ 「聞こえ」の啓発講座

聞こえのしくみや、話の内容をその場で書いて伝える要約筆記などについて、難聴者・中途失聴者と健聴者が一緒に学べる講座です。

【日 時】6月2日～6月23日 毎週土曜日 13:30～15:30(全4回)
【場 所】西宮市福祉会館4階 集会室(津門川町2-28)
【対 象】市内在住・在勤・在学で聞こえについて関心のある方
*難聴者やそのご家族も参加できます。
【受講料】無料 【定 員】20名(先着順) 【申込締切】5月25日(金)
【お申し込み・お問い合わせ】
ボランティアセンター 〒663-8233 西宮市津門川町2-28
TEL.0798-23-1142 FAX.0798-23-3910 E-mail: volavola@n-shakyo.jp
*健聴者、難聴者、難聴者家族など、参加される方本人の状況を記載してください。

❖ 手話啓発講座

手話体験を通して聴覚障害のある人への理解を深める講座です。

【日 時】5月18日、25日(金) 10:00～12:00(全2回)
【場 所】西宮市福祉会館4階 集会室(津門川町2-28)
【対 象】初めて手話を学ぶ方 市内在住・在勤・在学優先 【受講料】無料
【定 員】15名(先着順) 【受付開始日】4月2日(月) 【申込締切】4月20日(金)

【お申し込み・お問い合わせ】
ボランティアセンター 〒663-8233 西宮市津門川町2-28
TEL.0798-23-1142 FAX.0798-23-3910 E-mail: volavola@n-shakyo.jp

❖ リハビリセンター 利用案内

当センターでは地域で暮らす身体に障害のある人が自主的に訓練に取り組めるよう、医療専門職(理学療法士、作業療法士、言語聴覚士)が、サポートしています。

【日 時】月～金9:00～11:30、13:00～17:00(祝日は除く)
【場 所】西宮市総合福祉センター本館3階(染殿町8-17)
【対 象】以下のすべてにあてはまる方(15歳以上、「身体障害者手帳(手帳の内容は、上肢・下肢・体幹・言語)」を持っている、病状が安定している、医療的なケアは必要ない)
【利用料】300円(1回)
【お申し込み・お問い合わせ】リハビリセンター TEL.0798-34-1015

地域職業体験「はたらこか」受入、ありがとうございました。

就労支援の一環として今年度からスタートした、地域職業体験「はたらこか」には、西宮市内の企業11社からご協力いただきました。この場を借りてお礼申し上げます。

障害のある人からは、市内の職場で働く経験が得られたこと、企業からは、多くの障害のある人と出会え、貴重な体験となりましたとお声を頂きました。今後も継続して実施していきますので、受入等への皆様のご理解とご協力を宜しくお願い申し上げます。

(問い合わせ先) 障害者就労生活支援センターアイビー TEL.0798-22-2725

ご協力ください 赤十字の活動資金に

人間を救うのは、人間だ。Our world. Your move.

日本赤十字社 Japanese Red Cross Society


赤十字運動月間 5月1日～5月31日

日本赤十字社は、多くの苦しむ人々の笑顔を取り戻せるよう、様々な活動を展開しております。

赤十字の活動は、赤十字の趣旨にご賛同くださる皆さまからお寄せいただく活動資金によって支えられております。赤十字の創立の月の5月を「赤十字運動月間」としています。

今年も暖かいご支援を心からお願い申し上げます。

日本赤十字社兵庫県支部 西宮市地区 事務局 西宮市社会福祉協議会 地域福祉課 TEL.0798-23-1140



西宮市総合福祉センターのご案内

西宮市総合福祉センターは、障害のある人が、スポーツやレクリエーションを通して、健康づくりと社会参加を行う施設です。季節ごとに楽しい行事(水泳大会、ふれあいポッチャ大会、クリスマス会、料理教室など)も開催しています。

【利用時間】スポーツ施設・集会施設
9:00～21:00(12:00～13:00、17:00～17:30除く)

【休業日】スポーツ施設: (終日)木曜、祝休日の翌日、第3日曜、年末年始(夜間)水曜・日曜・祝休日夜間
集会施設: 第3日曜、日曜・祝休日夜間、年末年始

【利用料】スポーツ施設: 体育室・トレーニング室200円(120円)、プール250円(150円)*1・2 ※1()は中学生以下の料金 ※2障害のある人、65歳以上の方は無料
集会施設: 福祉に携わる市内の団体は無料、有料団体の料金についてはお問い合わせ下さい

【駐車場】障害のある人の利用を優先しており一般利用はできませんので、ご了承ください。

お問い合わせ 〒662-0913 西宮市染殿町8-17
総合福祉センター 事業課 TEL.0798-33-5501 FAX.0798-35-1132

善意銀行へのご協力
ありがとうございました

平成29年 4月1日～12月31日

物品寄付 車いす、ポータブルトイレ(未使用)、紙おむつ(新品)、拭き取り布 等

西村 眞知子 様/兵庫信用金庫 様/太期 清記 様/健康体操・子ども体操・ママさん体操・パワーアップ体操 鍵山智子 様/谷林 幸雄 様/足立 吉枝 様/西宮市社協名塩分区分 様/ボランティアグループむつみ会 様/株式会社阪急オアシス 様/匿名11件

金銭寄付合計 216,303円

YOU・ゆう(高木地区連合婦人会) 様/西宮市総合福祉センター利用者 様/健康体操・子ども体操・ママさん体操・パワーアップ体操 鍵山智子 様/西宮市民共済生活協同組合 様/匿名7件

頂きましたご寄付は、西宮市の福祉推進のために大切にさせていただきます。